





令和 5 年 3 月 14 日

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長職務代理者
大分市副市長 久 渡 晃
~~大分市長 佐藤 樹 郎 殿~~

所在地 大分市大字本神崎 697 番 4
団体名 特定非営利活動法人
福祉コミュニティ KOUZAKI
代表者名 安 達 立 春
電話番号 097 (576) 0561
担当者 
電 話 



あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第 13 条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- | | |
|----------------|--------------------------------------|
| 1. 交付決定年月日 | 令和 4 年 9 月 1 日 |
| 交付決定番号 | 協働 第 869 号 |
| 2. 事業名 | <u>アフターコロナに備え、こうざき自然海浜公園の充実強化を図る</u> |
| 3. 補助金の交付決定通知額 | <u>300,000 円</u> |
| 4. 補助金の概算交付額 | <u>0 円</u> |
| 5. 補助金の精算額 | <u>300,000 円</u> |
| 6. 事業の成果 | |

少人数の若者グループの利用はかえって増加傾向にある。若者の手堅い支持はコロナ後に大いに期待できる。また、本年度後半に HP や Facebook 活用による広報システムを整えた。来年度には効果を上げられるよう研修に努めている。

7. 添付書類
- (1) あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
 - (2) あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
 - (3) 活動目標に関する報告書
 - (4) その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団体名	特定非営利活動法人 福祉コミュニティ KOUZAKI			
事業名	アフターコロナに備え、こうごき自然海浜公園の充実強化を図る			
主な活動地域	<p>※ 該当する□にチェックしてください。【】の中は校区となっています。</p> <p><input type="checkbox"/> 大分中央【金池、荷揚、長浜、中島、住吉】</p> <p><input type="checkbox"/> 大分西部【春日、大道、西の台、八幡】</p> <p><input type="checkbox"/> 南大分【豊府、南大分、城南、荏隈】</p> <p><input type="checkbox"/> 滝尾【滝尾】</p> <p><input type="checkbox"/> 城東・原川【津留、東大分、日岡、桃園】</p> <p><input type="checkbox"/> 明野【明野】</p> <p><input type="checkbox"/> 鶴崎【鶴崎、三佐、別保、明治、高田、松岡、川添】</p> <p><input type="checkbox"/> 大南【戸次、判田、竹中、吉野】</p> <p><input type="checkbox"/> 植田【植田、宗方、横瀬、東植田、寒田、敷戸、駕野、賀来】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 大在【大在西、大在】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 坂ノ市【坂ノ市、小佐井、丹生】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 佐賀関【本神崎、木佐上、大志生木、佐賀関、一尺屋】</p> <p><input type="checkbox"/> 野津原【東部、中部、西部、今市】</p> <p><input type="checkbox"/> 市内全域</p>			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等) ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受益 対象者数	実施内容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	4月	公園内	200人	BBQ コンロ2組に屋根をかける。照明電気工事 長椅子、食事・荷物置用台を配置し利用者の利便性を図る
	毎月第4 日曜日	公園内	600人	1時間の海岸清掃活動後、参加者の交流の会を実施
	5月	みんなの家	30人	交流拠点での通所生活支援事業の制度化について 研修会を開く
	4月～ 11月	公園内	4,800人	BBQ 施設貸し出し、コンロの片づけ、BBQ コーナー 清掃
	6月～ 7月初	公園内	30人	海水浴場開設準備作業(海岸漂着物除去 駐車場 草刈り 関係施設大掃除 無料休憩所建設 駐車 場及び公園内の草刈)
	7月3日	公園内	60人	海開き安全祈願祭
	7月～ 8月	公園内	10,000人	海水浴場運営 安全監視 駐車場管理運営 売店 運営 BBQ 施設貸し出し 浮き輪・カヌー・サップ 貸し出し 公園内の草刈り、小猫川ハマボウ下草 刈り、松林枝切り トイレ、シャワー室、炊飯場 清掃管理 BBQ コーナー清掃
	3月	公園内	60人	クロマツ、ハマユウ植栽
年間	みんなの家	1,200人	交流拠点を活用した、高齢者の生きがい創出・孤 立防止。フレイル予防の地域福祉活動の推進	

<p>使用した 広報手段 とその効果</p>	<p>使用した広報手段（チラシの作成、ホームページ、パンフレットの作成等）</p> <p>毎月のスケジュール表（交流拠点「みんなの家」）、認知症カフェ、子ども食堂コチドリ、男が賄う夕食会など、毎月チラシを作成し回覧で周知を図る。活動の集大成「支え合いこうざき」（冊子）製作・配布</p> <p>今年度行った広報の効果</p> <p>本年は、新たに HP と Facebook-SNS を連結し、数名がそれぞれの活動分野を分担して間断なく発信する取り組みを始めた。また、BBQ 予約システムを立ち上げ、若者層に浸透するようデジタル化を進めた。12 月から始めたので来年度には効果が上がるであろう。</p>
<p>事業の成果</p>	<p>地域への効果について（事業を実施した結果、対象地域にどのような効果があったのかを、できるだけ詳細に記入してください。）</p> <p>地域資源を活用した地域づくりをめざしたこうざき海水浴場の立ち上げ運営、さらに一年を通じて憩える自然海浜公園として整備を進め 40 年、ほぼ完成することができた。特に大分市と合併して以降の 17 年は 1% 応援事業を始めとする、市民活動応援事業の助成制度を活用し、大いに成果を上げることができた。海水浴場をはじめとする収益事業は、自主財源の確保に役立ち、「みんなの家」を拠点とした「支え合いのこうざき」の地域福祉活動に繋がった。</p> <p>市民への効果について（市民にとってどのような効果があったか、市民福祉の向上にどうつながったのかを、できるだけ詳細に記入してください。）</p> <p>市民への最大の貢献は、コロナ禍のなか、密を避けた野外活動の場を提供できたことであろう。さらに毎月の海岸清掃活動は、環境保全活動で社会貢献を目指す市民の集まりへと進展を遂げている。また、25 年以上を積み上げてきた「支え合いの地域づくり」活動は、「大分市お互い様活動事業」を生み出し、市内 10 数か所の校区社会福祉協議会が取り組むこととなり、高齢者の生きがいと安心した暮らしの創出に役立っている。</p>
<p>来年度に向けた課題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 広報のデジタル化を進める為に、技術的な研修を積むことと、さらに重要なことは会のミッションやビジョンの共有と深化、表現力の向上に務める。 2. コロナ後の事業拡大に備え、会計処理能力充実を図ること。 3. カヌー、サップ等海洋レジャーの普及拡大を図るための備品の充実と、イベント企画の必要。 4. キャンプ場の整備と施設の充実。 5. 「みんなの家」の活用拡大。



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

事業の名称：アフターコロナに備え、こうざき自然海浜公園の充実強化を図る。

【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
補助金収入	300,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	25,000	
事業収入	352,411	
寄付金収入	20,000	
その他	0	
合計	697,411	

【支出】

項目	金額	説明(積算等)
報償費	0	
旅費	✓ 6,200	研修会講師交通費
消耗品費	✓ 145,681	コピー用紙、USBメモリー等事務用品ほか
燃料費	✓ 11,724	混合油、海岸清掃作業軽トラ・みんなの家送迎用燃料ほか
食糧費	✓ 4,049	作業用ペット茶ほか
印刷製本費	✓ 142,000	活動報告冊子「支えあいの地域づくり」製本 チラシ、パンフ印刷ほか
通信運搬費	✓ 9,074	インターネット・受信料ほか
広告料	0	
保険料	✓ 64,260	作業用軽トラ、保険料イベント保険料ほか
手数料・委託費	✓ 66,150	BBQ建屋工事、電気工事、公園内樹木伐採ほか
使用料・賃借料	0	
原材料費	✓ 13,904	電気工事材料費
備品購入費	234,369	コードレスアンプマイク購入ほか
合計	697,411	

活動目標に関する報告書

1. 自己収益（※）拡大に向けて

(1) 目標設定値 円

(2) 自己収益金の総額 円

(3) 自己収益拡大のための具体的な取り組み内容（目標に届かなかった場合はその理由と改善策）

海岸の環境整備の委託事業を行政に提案
校区まちづくり協議会との連携により、支出の削減を図り、一方事業効果を上げる。

記入例： 広告スポンサーを依頼する企業の数を増やした。

会員をふやし、会費収入を増加させた。 など

※自己収益とは、団体が事業活動を通して得た収入（事業収入）や、寄付金収入、

企業協賛金など、団体が自ら活動をした上で得た収益のことです。

よって、補助金や交付金による収入は含まれません。

2. 受益対象者を増加させるための取り組み

(1) 目標設定値 人

(2) 受益対象者数 人

(3) 受益対象者増に向けた具体的な取り組み（目標に届かなかった場合はその理由と改善策）

コロナ禍での団体利用者減
小グループの利用者は前年並だったが、全体の利用者数は減少